

江南市地域公共共通を語る会の各回の成果

9月2日（金）

古知野北部地区学習等供用施設

(Aグループ) 現状報告に対する意見と今後どのような対応をすべきか

: 現状に対する意見、: どのような対応をすべきか (Aグループ) 9/2

駅前

- ・江南駅前に駐車場を借りて通勤している人が多いので公共交通で通勤できるようにしてほしい。

駅前

- ・駅周辺の交通規制。
- ・江南駅付近の通勤通学用バスが増えると今まで以上に混雑する。

いこまいCAR

- ・収入のある人は使い勝手がいいが余裕のない人には負担が重い。
- ・周辺部との格差。
- ・山尻などの市境の人は、使いにくい。
- ・ドアTOドアのタクシーの助成はもっと増加してよいのではないかな？ 予約手続き等が面倒なの？
- ・利用がわからない。面倒でタクシーを呼んでしまう。
- ・登録や予約が無理な高齢者がいる。
- ・予約方法。

いこまいCAR

- ・バスといこまいCARが両立する工夫を。二重投資。いこまいCARはバスの乗り継ぎに。
- ・いこまいCARがバス利用を減らしている。妨害。
- ・いこまいCAR予約便の料金を見直す。距離での差⇔所得での減免。

独自のバス

- ・となりの大口や扶桑と共同で、巡回バスなどが走るとよい。議論
- ・65歳以上の者も多いが高齢者がどんどん増えることを考えると江南市独自のコミュニティバスも一方法か？(路線バスではなく)
- ・スクールバスの導入をすべき。

名鉄バス

- ・空バス。
- ・厚生病院からすいとびあ線は別の手段にした方がよいと思う。
- ・江南北部はバスは利用しにくい。通勤に使える名鉄バスに。

名鉄バス

- ・市街地を循環するコミバスを走らせる。
- ・病院・スーパー・駅等をつなぐ。
- ・大口町のように企業(バス)との連携。
- ・県道(犬山江南線や愛岐大橋等)に一日数本(時間を決めて)コミバスを走らせられないか？ 大口町のように工場送迎バスとの絡みを考えて、学生や主婦も利用できるように。

財政面

- ・貧しい(?)江南市が財政投入頑張っていることは理解できるが市民は知らないのではないかな？

やりくり

PRについて

- ・関心がなかった。
- ・知らなかった。
- ・公共交通ありきの調査。交通空白地居住者の意見が反映されていない。
- ・広報活動の充実。子供を通じてでも。テーマはバスだけじゃない。

お金がない中で自転車の活用

- ・タクシーチケット年齢引き下げを図れないかな？ (80歳) 交通事故減少。・裏道をうまく使って自転車道に。・利用者負担を増やす。・自転車の活用。道路をよくする。歩道の整備。車いすも自転車も通行しにくい。

- ・江南市の財政状況から考えても今以上のサービスは期待できないと思う。

(Bグループ) 現状報告に対する意見と今後どのような対応をすべきか

現状に対する意見 [] どのような対応をすべきか (Bグループ)

いこまいCAR

・いこまいCAR利用で高齢者PRを強化する。←意外と皆知らない。+タクシーを使うことへの抵抗感→もったいない。
・だれでも使えるのが疑問。

いこまいCAR

・高齢者の「遠慮」家に自家用車があっても家族に頼みづらい。だから代替サービスが必要。
・高齢者にタクシーが楽だということをPR。
・PRの場所。老人クラブの総会、イベント、回覧板、9/7文化会館の作品展。
・扶桑町のイオンまではいけるように。制度を変えてほしい。
・目的収入制限を設けるべき。
・いこまいCARの負担額の軽減をしてほしい。(70歳以上くらいの人に限り)
・きめ細かいサービス。ドアtoドア。
・本当に必要な人には安く!!
・融通の利いた例外を許可すべき→病院、スーパー等。ただし近隣に限る。

バス

・利用者が限定される。
・名鉄バス(病院線)をいこまいCARに切り替えていく。

バス

・名鉄バスさんにもっとサービスを改善して利益を上げてもらいたい。
・コミュニティバス、たとえ作っても500mもバス停まで歩けない。
・循環バスは皆乗らないと思う。
⇔山尻方面の空白地に2~3台バスが走るとよい。自家用車を手放したときはどうする。
・主要施設を結ぶ公共交通機関は必要。駅→病院、すいとびあ。
・高齢者は免許返納すべきという風潮。

財政

・財政の良い市(新城市)公共交通の負担割合。長久手市が財政の割に大きく負担している。

財政

・今以上の税金は投入すべきでない。

交通空白

・交通空白地が山尻町にある。公共交通がほとんどカバーしているとの事だが84歳以下の病人がいる場合は?
・北部地区がカバーエリアに入っていないところがある。
・昭和33年はバスがあった。北部地区に。

若い人の意見

・参加者のほとんどが60歳以上である。若い人の気持ちは?
現在のクルマ社会から移行できるか?

助け合い

・きめ細かいフォロー、福祉政策で。
・共助の体制が必要。自家用車の乗り合い。法律上の問題が...

(C グループ) 現状報告に対する意見

バス

- ・公共交通のバスが無い。
- ・ほとんど使用していない。交通機関がないので。
- ・巡回バスを作ってほしい。
- ・交通空白地居住者も公共交通サービスが提供されているのは疑問。買物は扶桑方面が多い。

その他

- ・公共交通は大変充実していると思う。
- ・車だと駐車料金が高い。

いこまいCAR

- ・いこまいCARの制度を子育て世代にも周知させたほうがいいと思う。
- ・山尻町にはバス路線がなくいこまいCARを市内に限定のため利用できない。買物など扶桑町へ。
- ・いこまいCARでは扶桑町のイオンに行けない。
- ・いこまいCAR(予約便)が使いにくい。

自転車の利用

- ・シェアサイクルがあると便利と思われる。
- ・雨が降ると自転車に乗れない。
- ・自転車専用道路がない。

(C グループ) 今後どのような対応をすべきか

担い手

- ・ボランティアなどによる送迎。

エリアバス

- ・路線を決めないバス。エリアで。

シェアサイクル

- ・自転車の乗り捨ても可能になる場所を多くする。
シェアサイクル。

巡回バス

- ・巡回バスとかデマンドバスといった小回りのきく機関に変えていく。
- ・小さいバスで周辺部を回ってほしい。
- ・市の中心及び市外でも近くの駅や病院やスーパーへの交通を確保してほしい。
- ・大口町コミュニティバスが江南駅に乗り入れている。市内の北部は扶桑町とのつながりが強い。江南－扶桑間の巡回バスも考えて欲しい。厚生病院行き的小型バスも。
→江南と扶桑町の提携。
- ・いこまいCARありきで進んでいくがますます財政の負担が大きくなっていく。
- ・民間委託で。
- ・小さいバスで細い道も行けるように。
- ・厚生病院へのバス巡回のお願い。大口町さくら病院はやっている。
- ・コースを考えるのは難しい。幹線沿いになる。
- ・5年10年先の交通機関を考えるといこまいCARオンリーではダメ。